公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アソベルあさひ町			
○保護者評価実施期間	8年　7月　2日	～	8年　7月　31日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	49	（回答者数）	32
○従業者評価実施期間	8年　7月　2日	～	8年　7月　31日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	4	（回答者数）	4
○事業者向け自己評価表作成日	8年　7月　31日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多様なレクリエーションの実施	5領域を踏まえて日々のレクリエーションを企画し、集団の中でどのように個人の発達を促すのかを職員間で情報共有しながら実施している	全職員がレクリエーションの内容を共通理解し、場面に応じて個別に支援する
2	他校・異年齢との交流ができる	多くの学校から通所しているため、他校・異年齢の児童と交流できる。上級生にはリーダーとしての役割を務めてもらう場面を設け、自立を促している。	児童が協力して意欲的に取り組めるグループでの活動を増やす。
3	プログラミングの実施	日々の活動の中にプログラミング的思考を養う活動を取り入れている。	継続的に実施することでスキルの向上を図る

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	祝日の利用児童が少ない	祝日は家族と過ごすと考える家庭が多い	保護者には祝日も療育の一環として営業して言うことを伝え、社会見学や体験の場となるようレクリエーションを工夫する
2			
3			